

Critical Appraisal Worksheet - ①

臨床決断支援システム¹ Clinical Decision Support Systems		
---	--	--

JAMA 医学文献ユーザーズガイド 第9.6章を参照

このシートは「JAMA 医学文献ユーザーズガイド第2版」を利用し EBM を理解するための補助ツールです。本シートに記載されている項目は、書籍「JAMA 医学文献ユーザーズガイド」及び、オンライン JAMAevidence (2011年1月時点) に発表されているものです。表内の青色で示すイタリック表示部は、JAMAevidence や McMaster 大学の EBM working group (Guyatt 教授より提供, 2008) のワークシートを参考としているため、書籍内容と異なっている場合があります。本シートは自由に利用してかまいませんが、間違いや改善点がありましたらご連絡ください(相原: ezy01757@nifty.ne.jp)。

引用	
----	--

I 結果は妥当か	
1	<p>研究参加者はランダム割り付けされていたか</p> <ul style="list-style-type: none"> • ランダム割り付けされていない場合、既知のすべての予後が類似していることが実証されているか。または交絡因子の調整が行われているか
2	<p>介入が主として臨床医を対象としたものである場合、その臨床医または臨床医集団が解析単位となっているか</p> <ul style="list-style-type: none"> • 参加者は、ランダム割付けされたグループで分析されたか • 対照群はCDSSの影響を受けなかったか
3	<p>追跡は完了しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> • <i>コンプライアンス不良の臨床医やグループがデータ収集や分析に加わっていたか</i>
4	<p>介入を除いては、両群は平等に扱われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> • <i>両群ともに、教育、変化への対応、支援へのアクセスなどを含め、同様の補助的支援を受けているか</i>
5	<p>アウトカムは治療群と対照群で一樣に評価されたか</p> <ul style="list-style-type: none"> • <i>両群について、同じデータが、同程度の詳細度で入手できていたか</i>

¹ 臨床決断支援システム clinical decision support systems (CDSSs)は、「診療情報と患者情報を統合し、患者のケアにおける意思決定を支援するためのコンピュータベースの情報システム」と定義されている。一例は Antibiotic Assistant である。これは、ガイドラインの実行により、抗菌薬を指示する医師を支援する CDSS である (JAMA-UG 9.6 章より)。

II 結果は何か	
1	<p>臨床決断支援システムの効果はどれほどか</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨床医の行動や臨床プロセスに変化はあったか。また、変化により、臨床アウトカムにどのような意図的ならびに非意図的效果がもたらされたか
2	<p>効果推定値はどれくらい精確か</p> <ul style="list-style-type: none"> 介入効果の要約指標の信頼区間は何か

III 結果を患者のケアにどのように適用できるか	
1	<p>臨床決断支援システムの何の要素が必要か</p> <ul style="list-style-type: none"> 研究結果は、ある特定のインタフェース、インフラストラクチャ、ソフトウェア、または組み込み型臨床知識にどの程度依存しているか
2	<p>臨床決断支援システムは新たな施設で応用可能か</p> <ul style="list-style-type: none"> その介入は、研究者の拠点とは異なる拠点からの再現、統合、維持、支援が可能か
3	<p>あなたのセッティングにいる臨床医は臨床決断支援システムを受け入れそうか</p> <ul style="list-style-type: none"> 受け入れの妨げとなるような固有の社会、組織、トラスト、あるいは情報リテラシーに関わる障壁があるか
4	<p>臨床決断支援システムの利益は、そのリスクとコストを正当化するか</p> <ul style="list-style-type: none"> 全ての負担は、リスクとコストの評価において考慮される複雑な情報介入に関連したものか

まとめ

コメント: